

1. 件 名：株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンの  
原子力事業者防災訓練の事前説明について

2. 日 時：令和4年10月25日 10:00～11:10

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤専門職、澤村防災専門官

(以下、テレビ会議システムによる出席)

株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン

担当課長 他2名

5. 要 旨

株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンから、令和4年11月29日に予定されている同社における原子力事業者防災訓練の計画概要について、資料1に基づき以下の説明があった。

- ・ 中期計画上の今年度訓練の位置付け
- ・ 今年度訓練の目的・達成目標
- ・ 主な検証項目
- ・ 実施・評価体制
- ・ 訓練の項目・内容（防災業務計画の記載との整合）及び評価基準
- ・ 訓練シナリオ
- ・ 今年度評価指標のうち主に[PLAN(計画)]、[DO(実行)]に関する内容

原子力規制庁から、シナリオ中の現実性に乏しい事項については削除する等検討すること、シナリオ非開示による訓練を今年度の要素訓練から実施すべきこと、及び防災体系全体を俯瞰して力量向上を図るためにシナリオ難度を高めるよう検討すること等を伝えた。

株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンから、本日の面談を踏まえ対応する旨回答があった。

今後、訓練実施に向けて、原子力規制庁と株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパンの訓練コントローラ間で調整しながら準備を進めることとした。

6. その他

配布資料

資料1：令和4年度 事業者防災訓練実施計画（総合訓練）